

1 学年 普通科 探求基礎 プレ探究② 問い作り 下調べ

2021/10/19

先週は一部の班は1年3組に集まり、先輩方の取組事例の情報共有を行いました。その他の多くの班は問いづくりを進めたかと思います。
概ね完了できた班もあれば、難航した班もあったようです。本日は各班の状況に応じて、以下を参照しながら、それぞれの取組を進めてください。

- 前回の問いづくりで、「問い」の優先順位1～3までつけ終えた班
→ 以下の流れに沿って Step 1 からスタートして進めるところまで進んでください。
- 上記以外の班 あるいは 問いづくりをもう少しやりたい班
→ 返却された前回の問いづくりワークシートをもとに、班員的に「もう十分」というところまで問いづくりに取り組んでください。それが終わったら以下の Step 1 ～3 の流れで。

Step 1 自分の班の「問い」について、班員各自で下調べを行い、展望について話し合う

- ・問い作りで列挙された問いのうち、優先順位が高い問いから、下調べしてみる。
- ・クロームブックやスマホなど、ネットを通じて「問い」の展望・見通しを確認する。
- ・展望がなさすぎる問いについては問いを修正するか、別の問いを選びなおすなどして問いを精選してみる。

- ☐ すぐに答えが見つかる問いになっていないか
- ☐ 問いとして漠然としすぎていないか （例：「宇宙とは何か」、「良い医療とは何か」）
- ☐ 問いの前提として、単なる思い込みや誤解、間違いはないか
（例：「少年犯罪はなぜ激増しているのか」 ← 「激増」はそもそも正しいか）
- ☐ 白書や論文等で関連する研究やデータはありそうか
（※白書や論文の検索等については、「SS 探究基礎⑤ 周辺情報の収集」のプリントを参照・活用すること！）
- ☐ 時間をかけて探究する価値がありそうか

→ この他、班員同士でも懸念点がないか話し合いながら進めてみてください。
現時点で、大きな問題がなさそうであれば次の Step 2 へ。



ネットですぐに答えが見つかってしまっても、そこから更に疑問を出せないか考えるといいよ。問い作りに頭を切り替えて探究を続けよう。

Step 2 問いづくりで得られた、現時点でこのグループが探究したい「問い」を書く↓



Step 3 「問い」に関連する書籍やウェブサイト、論文、統計、データ、アンケート等々を収集開始

- ・今後のために参照した情報はメモしておく。たとえ現時点で不要と判断しても今後「問い」が変わってくるとその価値も変わってきます。

探究における気づき・メモ等

本日の時間で進んだところまでチェックをして授業の終わりに担当の先生へ提出してください（すべての班が提出すること。途中でも OK。）。

☐ 問いづくり中 ☐ Step 1 ☐ Step 2 ☐ Step 3

本日の参加メンバー（学籍番号と氏名）

欠席者